



人生会議＝ACP(アドバンス・ケア・プランニング) について . . . . .

人生会議は、あなたの意思を尊重し、あなたの人生をよりよいものにするための手助けとなります。自分自身や家族の最期を望みどおりに迎えるために、どのような準備が必要となるのでしょうか。

終末期を迎えると、様々な医療の選択が必要になる場合があります。今回は終末期を迎えたときに、提供が予想される医療(治療方法)についてご紹介します。人生の最終段階に望む医療のこと、考えてみませんか？

### 点滴

栄養や水分を手や足の静脈に直接入れる方法



### 胃ろう

手術で小さな穴をお腹に開けてチューブを介して水分、薬や流動食を胃に直接入れる方法

### 中心静脈栄養

首や足の付け根、体の深い部分にある静脈にカテーテル(管)を介して栄養や水分を入れる方法

### 人工呼吸器による補助

自立呼吸が十分ではない時(酸素が取り込めない、息を吐くことができないなど)に機械により呼吸を補助、管理し呼吸を助ける方法

### 酸素吸入

酸素を体に取り込むことが困難な場合に酸素を吸入する方法



### 心肺蘇生

心臓の動きが無く呼吸が停止した状態になった時に心臓マッサージや人工呼吸、薬の注射や点滴をすることで心臓の動きを回復させる方法

### 人工透析治療

血液中の不要物を分離し体外へ排出するための浄化機能がある腎臓の働きが低下した場合、機械により血液の浄化をする方法

e t c

最期に . . . 治療ではありませんが「何もしない 自然にゆだねる」という選択をすることもできます。



【ミニ知識】お薬手帳・・・お薬手帳とは いつ、どこで、どんなお薬をもらったのか記録しておくための手帳です。

医療機関(病院や歯科医院など)を受診するときはもちろんですが、新しく医療機関を受診する時、時間外や救急受診、薬局で処方薬を買う時、旅行で外出をする時や災害で避難する時にも携帯してください。お薬手帳は活躍します。

お薬手帳を活用  
しましょう



飲んでいる薬を記録することで今飲んでいる薬が把握できます。

複数の医療機関から処方される薬の重複を防ぎムダを減らせます。

薬の飲み合わせなど、薬による副作用の防止につながります。



薬剤師に  
ご相談く  
ださい。



お薬手帳は 1冊にまとめましょう。病院や薬局ごとに手帳を作ることは必要ありません。



地域包括支援センターは高齢者の健康維持、保健・福祉・医療・介護予防の向上のために設置されています。同時に在宅療養や介護、虐待や認知症などの相談窓口となり、必要な援助や支援を専門的、総合的に行います。

- |                  |               |              |     |            |
|------------------|---------------|--------------|-----|------------|
| ・ 下田市地域包括支援センター  | 下田市役所市民保健課内   | 0558-36-4146 | 月～金 | 8:30～17:15 |
| ・ 南伊豆町地域包括支援センター | 南伊豆町健康福祉センター内 | 0558-36-3335 | 月～金 | 8:30～17:15 |
| ・ 東伊豆町地域包括支援センター | 東伊豆町役場健康づくり課内 | 0557-95-1106 | 月～金 | 8:30～17:15 |
| ・ 河津町地域包括支援センター  | 河津町保健福祉センター内  | 0558-34-1938 | 月～金 | 8:15～17:00 |
| ・ 松崎町地域包括支援センター  | 松崎町役場健康福祉課内   | 0558-42-3966 | 月～金 | 8:15～17:00 |
| ・ 地域包括支援センターにしいず | 西伊豆町福祉センター内   | 0558-52-3030 | 月～金 | 8:15～17:00 |

※土日・祝日・年末年始(12/29～1/3) 除く

賀茂地区在宅医療・介護  
連携推進支援センター

0558-25-3535

下田メディカルセンター  
地域医療連携室内